

第3学年通信

4 (生徒の皆さん & 保護者の皆さまへ)

宮城県泉松陵高等学校33回生

<http://www.shoryo.myswan>

2015/5/1 発行

文責 平山 元春

春休み明けテスト特集

・連休中にじっくり読んで復習し、その後、保護者にも必ず渡してください。

成績概況(度数分布)

各教科からの講評等

国語

【一】【二】現代文

漢字の難易度が低かったために、90%を超える正答率であった。この正答率があると、全体として平均点50%以上を狙える。記述式書き取り問題の正答率を上げることは、模試等実力試験の確実なベースアップにつながる。小論文の表現力、語彙力のアップにもなるので、3学年序盤のこの時期に、確実に漢字力をアップさせよう。

読解に関しては、試験範囲とほぼ同じような問題に関しては、正答率は50%くらいであった。だが、同じ箇所に関する問題を、別の角度から尋ねられると、途端に正答率が下がってしまった。問題文の理解が不十分と考えられる。出題者の意図をよく勘案して、何を答えることが求められているのか、十分に問題文の読解を慎重にしてほしい。さらに、これを踏まえた上で、選択肢の読解を注意深く行い、消去法で解答することを忘れないでほしい。

【三】古文

正答率が高かったのは、問一の「あてはかなる」の語句の意味 62.1% 問五の主語を選ぶもの 57.3% 問八の文学史の設問 52% である。問一のような語彙力を見る設問は、古文では必ず出題されるが、所見の文章でも意味がわかるわからないは「語彙力」にかかっている。一方で、正答率が最も低かったのは、問四の文意を問うもので 28.3% であった。ただ漠然と読むのではなく、背景にあるものの見方をつかむよう読解力を高める必要がある。そのためには、一にも二にも語彙や文法の知識を増やすこと。そして、作品や作者が何を言おうとしているのかをつかむこと。暗記だけに頼ってばかりもいられないため、「想像力」「考察力」も必要になる。

【四】漢文

正答率が高かったのは、問一の「敢」の読み 86.2% 問二の主語を選ぶもの 48.3% で、低かったのは問四の孔子の心情を問うもの 29% 問五の孔子の主張を読み取るもの 22.1% である。漢文は、勉強を後回しにしがちであるが、出題される句形等は基礎的なものが多いので、得点源になる分野である。周りが手を抜きがち分野をそつなく学習して、点数をアップさせてほしい。古文同様、語彙力強化が必須。

数学

- ① 対称式の問題は解き方が決まっている。直接代入した人は勉強不足であり、恥ずかしい存在。
- ② (1)教科書レベル。決して難しい問いではない。
(2)公式に当てはめるだけ。知らなくても相似比を用いれば解ける。
- ③ (1)0点防止問題。これすら解けないのであれば・・・。
(2)得られた2次不等式を虚数で解いている人が多数。虚数に不等式は使えません。
- ④ 方針が分からない人は勉強不足。基本問題なだけに解けなかった人は要反省。また、2倍角の公式を忘れたのであれば加法定理から自分で作り出すぐらいの粘りも欲しい。
- ⑤ 定期考査でも出題したのでよく書けていた。でも、数値だけを脇でごちゃごちゃ計算している人も多かった。記述力の差が激しい。
- ⑥ ベクトルの基本。位置ベクトルの解法がオススメだが、その他の解き方でもよい。いずれにせよ、基本が分かればどうにでも解ける問題。難しくない。
(・・・裏に続きます)

(数学 続き)

課題から外れる問題はないし、ひねった問題も一切ない。しかも数値まで同じ!

今回10点以下だった人達(32名)はいったい何を考えているのか?何がしたいのか分からない。

英語

春休み明けのテストは,コミュニケーション英語 の教科書 WORLD TREK の Lesson 10 と, 英文法 EXPRESS からそれぞれ50点,マーク式の出題でした。

【WORLD TREK について】

勉強不足の一言に尽きる。出題した箇所は、いずれも受験英語の基礎である。その基礎が努力して半分しか取れないのであれば、今後、進路を変更せねばならないと思う。努力無しで試験に臨み、半分の点数を取ったのであれば、反省してもらいたい。「学問に王道なし」という言葉の意味を考えてもらいたい。

最近、気付いたことであるが、松陵生は「受動態」・「完了形」を苦手になっているようだ。今後、不定詞や動名詞の受動態・完了形が授業で説明されるが、その時は授業に集中して、分からないことがあれば、理解できるまで質問してもらいたい。

かなり辛口な講評になってしまったが、今回のテストで満点(50点)を取った生徒がいる。慢心せず、このまま努力を続けてほしいと思う。この学校で、自分の夢を実現してもらいたい。

(彼に続き、彼を追い越す者、出でよ!)

【英文法 EXPRESS について】

平均点は20.8点でした。正答率が高かった問題は、第1問の問1(94%),問4(70%),問8(73%),第4問の問1(65%)で、助動詞と、仮定法の問題がよくできていたようです。これらの問題は必ず解けなければなりません。正解できなかった人は、しっかり復習しておきましょう。逆に、正答率が低かった問題は、第1問の問3(27%),第2問の問3(25%),第4問の問4(27%),第5問の問2(23%),問4(18%)で、動名詞の慣用表現の書き換えや、分詞、接続詞で倒置が起こる構文、会話文がよくできていませんでした。動名詞、分詞、接続詞の項目はこれから英語表現 の授業で、2巡目になります。その分野を授業で学習しているときには、理解できたように思うかも知れませんが、文法問題は文法項目順ではなく、さまざまな項目が順不同で出題されるので、復習が大切になります。ただ、問題の答えを赤シートで隠して覚える前に、しっかり理解してから例文を暗記しましょう。

日本史

1. 出題・全体概観・分析

出題は某社の過去問。当時の全国平均点は46.4,標準偏差は16.1であった。それに照らし合わせると、全国偏差値50以上の人は20人(よく頑張っている)。

今回はマーク式であったが、全く課題のない,2年生での全履修範囲からのテストなので、模試と同様、実力テストの意味を持つ。普段教科書を読んでいるか、復習をきちんと行っているかが試されているとあってよい。

もう高校3年生だ。まずは解答・解説をしっかりと読み、テスト直し(復習)にもしっかりと取り組んでほしい。分からないことを決してそのままにするな。昨年から思っているが、皆さんからの質問は皆無に等しい。皆きちんと理解しているのかと思いきや、テストや模試では点が取れていない。心配だ.....

普段から教科書は持ち帰り、肌身離さず読もう。置き勉強はやめなさい。日本史は文系の勝負科目だ。教科書は厚いが、学院大学やセンター試験は教科書からしか出題されない。注意:マークミスが目立つ。表紙の注意事項をきちんと読めば、ミスはあり得ないはず。

2. 特に正答率が低い2問(正答よりも誤答を選んだ人数がすごく多い問題)の解説

10

答は だが, を選んだ人の方が多い。

古代の日本についての史料(基本)は古い順に

- 『漢書』地理志・・・前1Cの日本 p21
- 『後漢書』東夷伝・・・1~2cの日本 p21
前半・・・1C,倭の奴国の王が後漢の洪武帝から金印をもらう(57年)
後半・・・2C,倭国王帥升,生口(奴隷?)を献上(107年)。
倭国大乱(147~189年)。
- 『魏志』倭人伝・・・3Cの日本。邪馬台国,卑弥呼,親魏倭王 p22
- (高句麗の『好太王碑の碑文』・・・4C,391年に倭国が朝鮮半島で高句麗と戦い敗れた。) p26
- 『宋書』倭国伝・・・5C。倭の五王,中国の南朝に朝貢。倭王「武」=ワカタケル大王=雄略天皇。 p27
- 『隋書』倭国伝・・・6~7C。遣隋使(600年(誰か不明),607年(小野妹子))。 p35

問題の選択肢について

- 『魏志』倭人伝(基本),3C
- 『後漢書』東夷伝の後半部分,2C
- 『漢書』地理志,前1C
- 『後漢書』東夷伝の前半部分,1C

12

正解は だが, を選んだ人が多い。

つまり,七支刀が百済王からのプレゼントであることを理解していない。教科書の口絵に写真有り,金属工芸の例として載っているが,百済王からのプレゼントであり,漢字表記の古い例としても知られている。時期は未確定なので聞かれることはあまりないが,4Cまたは3C。資料集 p42 LOOK。

さらに,4Cの朝鮮半島の国4つの配置(基本)を理解していない人も多い。教科書 p26の地図を見て,必ず確認しておいてほしい。

化学

テスト範囲は、「化学基礎」全範囲と「化学」の学習済みの内容です。問題レベルは、基礎基本からの出題ですので、目標とする得点は最低60点です。これ以下の者は、まだまだ受験生レベルではありません。

化学を受験に使う者は、「化学基礎」と「化学」の全範囲が受験の範囲となります。また、センター試験の「化学」を受験する場合、その範囲には「化学基礎」の内容も試験範囲に入りますので、両科目ともしっかり勉強しなければなりません。これから課外講習も行っていきますので、頑張ってください。

受験科目に「化学」使い、問題の解説を必要とする者は、必ず個人的に解説を聞きに来て下さい。問題をやりっぱなしにしないこと。